

**「自分手帳」活用事業 【重点事業】**

～「自分手帳」の活用率100%を目指し、マネジメントサイクルを確立します～ 健康教育課

**ねらい：「自分手帳」の効果的・継続的な活用を通して、自己マネジメント力を育み健康課題を解決する。**

**効果的・継続的な活用のために**

小学 4年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>■スタートプログラム                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童への活用ガイダンス（自分手帳配付時）</li> <li>・保護者への説明（年度初めの授業参観等）</li> </ul> </li> </ul>
小学4年生 から 高校3年生	<ul style="list-style-type: none"> <li>■活用効果、身につけさせる資質・能力の共有 → 自己マネジメント力育成による健康課題解決</li> <li>■教育計画への位置づけ                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・活用場面、活用方法の検討                             <ul style="list-style-type: none"> <li>□各教科（保健・保健体育・家庭）</li> <li>□学級活動 □総合的な学習の時間</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■学校での保管による活用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校で保管場所を決めて管理（個人情報）</li> </ul> </li> <li>■保護者との連携                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なやりとり（感想等の記入）</li> <li>・啓発資料としての活用（学級懇談等）</li> </ul> </li> </ul>
進級 進学時	<ul style="list-style-type: none"> <li>■継続使用の確認（児童・生徒、保護者）</li> <li>■確実な引き継ぎ 例）・学校間（担任）での引き継ぎ</li> </ul>

**育成を目指す「未来に生きる資質・能力」**

**【自己理解・自己管理能力】**

・自己の生活習慣を見つめ、健康課題に気づき、行動できるようにします。

**【情報分析力】**

・諸調査等の結果と生活習慣の関係を探り、原因を把握できるようにします。

**【課題解決力】**

・目標設定から行動、振り返りのサイクルにより課題を解決できるようにします。

**「自分手帳」活用によるマネジメントサイクル**



**活用の支援  
（県教育委員会）**

- 自分手帳活用講習会（小中高体育担当者連絡協議会）：各地区ごとに、効果的な活用方法について研修を行う。（各校悉皆）
- 元気大賞B o o k：元気大賞に応募した県内全ての学校の事例を冊子にまとめ、活用例や取組を共有する。（各学校に配付）